



刊夕日五十月六

常警論壇
病床寸言 (一)
 川崎文治

「オヤ君、腎臓炎に胃され
 たよ」警病院の市原院長
 から斯ふ宣告を下されたの
 は一昨日の事である、今迄
 無病であり健康に馴らされ
 た自分としては餘りに夫れ
 が突然であつただけに晴天
 の霹靂の如くガンと響いた

數日來非常に体が大概で
 あつた。これは体に何等か
 の變調を來したものである
 と自分にも肯けた。そして

自分の活動力をにぶらせた
 憎むべき病原は試験管と顯
 微鏡とに依つて、腎臓炎で
 ある事が明らかにされたの
 である

「二週間は絶対安静を保た
 ねばならないよ」是れが市
 原院長の第二の宣告である
 常にじつとして居る事の出
 來ぬ自分に對して「二週間
 の安静」は可成大きな努力
 を要する苦痛である。

無病息災であつた自分は
 健康にまかせて不攝生に陥
 り勝ちな場合が多かつた、
 寧ろ自分が自分の体を甚だ
 しく虐遇して居た事に氣付

故に自分は此處數日間床
 の上を鞍上と心得て充分に
 采配を振る積りであるが唯
 一つ困つた事がある
 (續く)

定一部金貳錢 廣五錢十二
 價郵稅五厘 告一語一行 刊休
 日祝日ノ翌 印刷所本社専屬
 福島縣石城郡平町長橋町十五番地
 發行所 常警毎日新聞社

蓄音器
 録音機
 録音機
 録音機

會田時計店
 電話三六三番

ハ一モニカ
 吹込のレコード行ります
 平町四丁目

看護婦派出
 の求めに應ず
 平町南町
 看護婦會
 電話三〇七番

貸家
 勤人向住宅
 仲町七二 金四圓
 柳町九 金十二圓
 白銀町十五 金十圓
 白銀町十二 金十二圓
 貸地
 舊城跡本丸ノ丸
 賣地
 五丁目表通
 白銀町 加藤營業所

營業
 一モ 扇
 ルト 風
 機 ス
 製浦芝 製立日
 平町電業會
 電話一〇二番

美味の經濟の
 西○洋○御○料○理○
 洋食 牛豚
 氷石川亭
 平町電話四十三番

召し上れ
 安くておいしい
 マットヤのピスケット
 百均特價金二十錢
 平町四丁目
 ヤトモツマ
 電話一四二番

好イ店
 良品ヲ安ク賣ル
 クースリ
 クースリ
 關内藥舖
 藥劑師關内洗助
 電話四〇番

平町屋
 吉田眼科醫院

齒科
 平町土橋通り
 原齒科醫院
 電話卅一番

清酒 釀造元
 鶴仙
 松吉屋本店
 電話二四一番

赤心堂病院
 内科・外科・花柳病科
 耳鼻咽喉科・婦人科
 平町電話四七五番

小僧さん入用
 喰へてほしい
 蓬藤パン
 (有聲座隣)

松村病院
 内科・胃腸科・婦人科
 十二指腸虫病科
 花柳病科・X光線科
 平町南町電話一〇七番

粹上物品な履物
 御求めの際には
 是非
 三井百貨店
 平町二丁目電話五六番

親切
 美術諸看板
 美字銀文字
 建築ペンキ塗
 各種速

大音堂
 平町四丁目

當選した後は

野となれ山となれ

宣傳ビラは其まゝに

平町町會議員選挙の際町内
到るところにべたべた貼付
した候補者が平警察署に
集合の 際選挙終了
後糾がすことの口約をなし
たに拘らず依然としてその
まゝに放任して置くので町
民一般から極度の非難をあ
びてゐるが去る十二日初町
會開會の際も某議員から緊
急

八坂神社昇格

十二日付で

平町揚土村社八坂神社はそ
の昔平清盛が祈願したとい
ふ事のある由緒ある石城三
社の一つで内郷村に多数の
氏子あり毎年七月十五日に
は盛んな祭りが行はれて居
るが同社は今回十二日付で
神饌幣帛料供進指定社に昇
格認可された

初漁の祝ひ

中の作にて

石城郡江名町中の作株式會
社共榮商會經營船成田丸は
昨日初漁ビンナガ五百尾余
を漁し祝儀として中の作其
他戸別に配布し今年の大漁
を祝した

養兔の副業

農村救済策

近來農村は益々頹廢に傾き
つゝある情態であるが、之
が救済策の一つとして養兔
などはまことに適當な副業
であると云はれて居るが石
城郡下の農村に於ても養兔
は又著しく發達し目を途ふ
て並及さるゝ有様であるが
養兔戸数は三百四十九戸、

常磐片々

町會議員諸公にモノ申さん
宣傳ビラの後仕末は一体ど
うしてくれる、

○ 當選さすれば後は野とな
れ山となれば餘んまり町民
を馬鹿にし過ぎて居る、

○ 一步街頭に足を運んで見ろ
其處には貴公達の惡戰苦闘
を物語る宣傳ビラが雨ザラ
シになつて醜い形骸を殘し
町の美觀を傷けて居る

○ 自分の尻ヌグイさい出来ぬ
貴公達に果して町政の刷新
を圖り得る確信あるや否や

磐炭の山神祭

石城郡内郷村宮磐炭礦に於て
經費五百圓を計上し來る六
月廿五日より三日間山神祭
典を舉行すべく目下それ
準備中余興として芝居
角力、煙火、劍道等行ふ由

野球試合

昨日の

水鐵を迎へて
平鐵道俱樂部對水戸鐵道連

會社側の憤慨し

藤原炭礦形勢不穩

石城郡磐崎村藤原炭礦は去
月中から東京三井の經營に
移り種々經營上の方針等も
變革を來すに至り此程突如
をして警務課長加藤國太郎
氏が三千圓の涙金に依り誠
首された爲め其部下十八名
が會社側に對し留任運動を
開始せる處是れ又直ちに誠
首さるゝの悲運に逢遇す
るに至り會社側が餘りに横
暴を極め從業者の意見に耳

傳書鳩を捕ふ

海軍航空隊の



櫻桃の良否鑑別

新鮮なる季節果物がしばら
く切れてゐましたが、いか
にも美味そふな食慾をそゝ
るメノウのやうな櫻とうが

一升僅

かに二十五

四十錢であるのにミイドン
米は
錢なので大歓迎を受けてゐ
るが輸入されたミイドン米
は平、勿來、川前、小名濱
等で約三十車二千石で尙ほ
續々輸送される筈であるか
ら米價調節興つて力あるも
のであらうと

兎の耳

接六時から七時ま
での間に人盛り
銀座で盛装したければ、こ
い婦人の塗り立てた白粉の
顔に紫色の骸骨のスタンプ
を押して「虚榮を去れ勤け」

十三日午後五時頃薄磯海岸
にて傳書鳩を捕獲した方羽
には横須賀海軍航空隊及び
錨印に〇、二五と書けるも
の左足には金環に錨印〇、
二五と記したるもの二枚あ
り右足にはゴム環にて赤白
一箇つゞある處より多分横
須賀海軍航空隊の傳書鳩ら
しく目下右捕獲人にて保護
飼養中

不平受付

投書歡迎

荷馬車で木炭行商 木炭
を荷馬車で平町に行商を爲
すもの三人あり栗丸に種
々な名稱を付けて賣り付
け目方を欺く等其惡行爲實
に驚くばかりである、何ん
とか是れを取締る事が出来
ないか (同生)

濱三郡木炭同業組合員
の答 無検査の木炭を賣
るは許すべからざる行爲
です、組合には十名の檢
査員があるのですが内九
名は目下山へ行つて居る
爲め平町の市内は一名だ
けで検査や取締に當つて
居りますから眼のどろろか
ない事も多からうと思ひ
ます、若し其様な事があ
つたら直ちに當事務所に
知らして載き度いのです

産地は福島縣、山形縣で出
産りは六月の中頃から下旬
までです。鑑別はつぶの揃
つたもので、固有のつや、
かな色澤を持つたのが上物
です。また櫻桃は腐敗し易
く一箱の中に一粒の腐敗し
たのがあるとすぐ外に腐敗
菌が傳染するから取りすて
しまふことです

續々名講提供

荒木忍、小川英麿、松尾文人、歌川
り子主演

現代或人々の運命 卷五

劇命の掛橋 全五

活劇命の掛橋 全五

金看板九郎 全五

東亞特待院大傑作映画

最終篇 三人姉妹 卷六

春江姫と土屋辰之助の勝負は
千人斬りの曲者は果して何者

説明 石井 孝

中根章太郎、片岡市太郎主演

時代天晴大關 孝

喜劇 説明 石川 曉舟

十三日より 日曜ヒル有ます

平劇場

電五五五